

第5章 普及啓発及び調査

第1節 自然保護の普及啓発

1 自然保護推進員

自然環境の保護と創出を十分に図るためには、県民一人ひとりが保護と創出の精神を身につけ、推進していくことが何よりも大切です。

このような考えのもとに、昭和47年9月に「自然保護推進員設置要綱」を定め、県内に居住し、自然保護について理解と熱意を有する15才以上の者が、自然保護推進員として本県の自然保護推進の核となって、自然環境の保護と創出を推し進めています。さらにこの制度の積極的な推進を図るため、昭和48年3月に制定した「宮崎県における自然環境の保護と創出に関する条例」に盛り込みました。

現在、第20期(令和2年6月1日～令和5年5月31日)の自然保護推進員がそれぞれの地域で活動しています。

自然保護推進員の役割として、次に掲げることを期待しています。

- ① 自然に対するプリザーバー（保護を推進する人）として、自然のよき理解者となる。
- ② 自然に関するカウンセラー（相談を受ける人）として、自然保護に関し、地域住民のよき相談相手となる。
- ③ 自然についてのアドバイザー（助言する人）として、かくれているすぐれた自然の発見、紹介、自然の保護、創出等について助言する。

自然保護推進員がこれらの役割を十分果たせるよう、自然保護に関する研修会の開催や啓発紙「ecoみやざき」を配付するなど自然保護思想の普及啓発に努めています。

2 県民緑化推進運動

令和3年県民緑化推進運動は、「植樹して みんなで防ごう 温暖化」をテーマに、2月1日から5月31日までを「県民緑化推進運動強化期間」と定め、みどり豊かな住みよい郷土づくりを目指し、緑の募金運動等を展開しました。

(1) 街頭キャンペーン

「令和3年県民緑化推進運動」の一環として、宮崎山形屋前において、緑化用苗木を配布し、自然保護意識の街頭啓発を行いました。

(2) 緑の募金運動

県緑化推進機構、各地区・市町村みどり推進会議、みどりの少年団、協賛・支援団体等関係機関の協力のもとに、普及啓発活動と併せて緑の募金活動を行い約2,759万円の実績がありました。

(3) 緑化功労者表彰等

県民の緑化意識の高揚を図り、みどり豊かな生活環境づくりに資するため、緑化功労者及び学校環境緑化優秀校の表彰を行いました。

(4) 植木市等における「樹木医による緑化相談」の開催

11月20日、令和4年2月23日及び3月13日に宮崎市で開催されたみやざき植木市において、樹木医による緑の相談所を開設し、家庭緑化の普及と緑化意識の高揚に努めました。

(5) みどりの少年団の育成

緑と親しみ、緑を愛し、守り育てる活動を通じて、自然を愛し、人を愛し自らの社会を愛する心豊かな少年少女を育てるため、みどりの少年団の活動支援を行いました。また、7月17日に、小林市ひなもり台県民ふれあいの森において、各団の指導者及び少年団員の参加による総合研修大会を実施しました。

3 県民参加の森林づくり

県民参加の森林づくりを推進するため、宮崎県森林環境税を活用し、ボランティア等による森林づくり活動や森林環境教育の実践活動等への支援を行いました。

(1) 県民ボランティアの集いの開催

「宮崎県水と緑の森林づくり条例」で定めた森林づくり推進期間（10月1日から11月30日）を中心に、県民参加の森林づくりイベントを中央（宮崎市、参加者660人）及び地域（小林市、参加者100人）において開催しました。

(2) ボランティア活動への支援等

みやざき森づくりボランティア協議会の情報発信や研修活動等及び森林ボランティア36団体の森林づくり活動への支援を行うとともに、森林ボランティア団体等が実施する植樹活動に必要な苗木14,151本を提供しました。

また、企業の森づくりにおいて、新たに（株）サン・ホームほか2件に関する森林づくり整備・保全協定を締結しました。

(3) 森林環境教育

森林環境教育に取り組む50の地域や学校等に支援を行いました。また、森林への理解を深めるため、林業現場等を巡るバスツアーを実施し、189人の参加がありました。

第2節 野生動植物調査

自然環境の保全施策を推進するための基礎資料を得ることを目的として、県内に生息する野生動植物について、現地調査、文献調査等による野生動植物生息状況等調査を実施しています。

調査結果は、改訂版レッドデータブックやレッドリストの改訂・見直しのための資料としても、活用されます。

企業の森づくり

「企業の森づくり」制度は、環境保全等社会貢献に関心の高い企業や団体等に地域の方々とともに森林保全に参画していただくものです。

県では、平成22年度に設立した「みやざき森づくりコミッション」とともに、企業と森林所有者や森林組合等とのコーディネートを行っています。

＜取り組まれている企業＞（令和4年3月現在）

旭化成（株）延岡支社 （株）宮崎放送 （株）ケーブルメディアワイワイ
住友ゴム工業（株）宮崎工場 霧島酒造（株） 宮崎ガス（株）
東郷メディキット（株） マルマン（株） （株）サニクリーン九州
宮崎県砕石事業協同組合連合会 コカ・コーラボトラーズジャパン（株）
五ヶ瀬川漁業協同組合 （株）KCAA
宮崎オーシャンライオンズクラブ
（株）NPK 宮崎キヤノン（株） 旭有機材（株）
損害保険ジャパン（株） （株）宮崎森林発電所 持永木材（株） （株）九南 新興不動産（有）
キャタピラー九州（株） （株）園田グリーンセンター 西日本高速道路（株）九州支社
（株）サン・ホーム 木脇産業（株） 山崎（株）

